

第3学年 技術・家庭科（技術分野）年間指導計画

月	項目	指導目標	指導区分	評価の観点	授業時数
4	情報と生活	1. 家庭や社会でのコンピュータの利用を知らせる。	1. コンピュータの利便性	① 身近な生活にあるコンピュータ	4
5		2. 生活の中で使用されているコンピュータの情報処理の概要を考えさせる。	2. 情報処理でコンピュータが果たす役割	② 身近な生活でコンピュータが行っている情報処理の例	
6		3. コンピュータの基本構成を知らせる。	3. 情報化社会における情報の価値		
7	情報モラル	4. Webの信頼性について知らせる。	1. コンピュータの基本構成と各装置の役割	① コンピュータの5大機能の働き	6
8		5. 個人情報の扱い方について知らせる。	2. コンピュータができる仕事の内容	② フローチャートによるプログラムのシミュレーションおよび演習	
9		6. ネットワークの光と影を知らせる。	3. コンピュータシステムの活用	3 ソフトウェアの特徴および種類	
10		7. 情報モラルについて考えさせる。		4 社会で活用されているシステム	
11	SNSの活用モラル	8. コンピュータの望ましい活用方法を考えさせる。	1. SNSの利便性とリスク	1 Webサイトの見極め	6
12		9. 情報の正しい管理方法とコンピュータの影響について考えさせる。	2. 個人情報の守り方 3. SNSの活用モラル 4. コンピュータシステムの利用場面の考察	2 個人情報の概念 3 情報モラルの概念 4 システムの活用について考える	
1	情報の活用				2
2					
3			1. 情報社会におけるコンピュータの影響 2. 情報の正しい管理とコンピュータの活用	① 生活を豊かにするコンピュータの活用方法 2 コンピュータの特徴と情報の管理 3 情報化社会での情報モラル	

(合計授業時間 18時間)